



## 外国出張報告書

平成 26 年 8 月 24 日

1. 出張国名 タイ
2. 出張月 平成 25 年 6 月～7 月
3. 出張目的 東北タイにおける低適性土壌改良試験に係る植栽と現地測定：C

### 4. 成果の概要

コンケンにおいて開始したチークの成長に不向きな保水性の低い砂質土壌の改良試験について、雨期に入ったチークの成長と光合成速度、水利用特性に関する測定を行った。その結果、4 月の測定結果と比較して、光合成速度は特に水ストレス区において午後に顕著に低下した。水ポテンシャルの値は、4 月の結果と比較すると高くなり、深刻な水ストレスは受けていなかった。

また、2 月の測定結果と比較すると、葉のクロロフィル濃度が大きく低下していた。処理区間で比較すると、水ストレス区におけるベントナイトや炭の処理区は土壌含水率が高いが、苗木の成長には直接関わらなかった。

また、土壌の保水性向上に関わったベントナイトと炭を添加する新たな植栽試験を開始した。ベントナイトと炭のみの添加では苗木の成長は促進されなかったことから、この試験では肥料も併せて添加し、土壌改良資材と肥料との相乗効果を検討する。